

令和2年度 事業計画書

事業計画の概要

定款第3条の目的である「学術研究の助成及び知識の普及をはかる」ため本会ならびに所属研究団体とともに下記諸事業を計画する。

1. 研究助成・表彰事業（定款第4条1号）

- (1) 主として、若手研究者を対象とする研究奨励金(海外渡航費・留学生支援)による助成や研究会の助成を行う。
- (2) 所属研究団体の活動として各種の表彰を行う。

2. 講演・講習会等開催・助成事業（定款第4条第2号）

- (1) 一般を対象とした遺伝学関係講演会等を開催する。
- (2) 遺伝学普及のため児童を対象とした遺伝学講座を開催する。
- (3) 国立遺伝学研究所の遺伝学公開講演会や遺伝学普及に関する研究集会を後援する。
- (4) 遺伝学普及のためサイエンスカフェを開催する。
- (5) 所属研究団体の学術集会を開催する。
- (6) 所属研究団体の主催でシンポジウム、講演会等を開催する。

3. 遺伝学に関する知識の普及と向上を図るための事業（定款第4条第3号）

- (1) 雑誌「遺伝」編集委員会において、雑誌「遺伝」の編集を行い、(株)エヌ・ティー・エスより、隔月に刊行する。
また、ライフサイエンス年表(仮称)の編集を行い同社より刊行の準備をする。
- (2) 雑誌「遺伝」等により広報活動を行う。
- (3) 国立遺伝学研究所の協力により、(株)エフエムみしま・かんなみにおいて、普及会サイエンスアワーを実施する。
- (4) 遺伝学に関する事業を支援する。
- (5) 遺伝学並びに関連する学問に係る論文、学術書、辞書等の翻訳を行い、遺伝学の普及に寄与する。
- (6) 所属研究団体機関誌「Genes & Genetics Systems」を発行する。
- (7) 所属研究団体の学術書を発行する。

4. 遺伝学に関する教育研究資料の頒布事業（定款第4条第4号）

- (1) 遺伝学、生物学に関する画像データベース等教育研究資料の頒布をインターネットも利用して行う。
- (2) 冊子「遺伝研のさくら」の電子版書籍を頒布する。
- (3) 冊子「遺伝研のさくら」、「変化アサガオ種子」、絵はがき、ストラップ、キーホルダー、マグネット、アサガオ画像・生物形態資料画像データベース CD-ROM 等を頒布する。
- (4) 日本遺伝学会創立 100 周年記念事業の一つとして頒布品を作成する。

5. 動植物に関する優良品種の普及事業（定款第4条第5号）

- （1） 遺伝学及び生物学に関する受託事業を実施する。
- （2） 学術研究用生物系統分譲事業を推進する。
- （3） アサガオ等優良品種の普及事業を実施する。

6. その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第6号）

- （1） 国立遺伝学研究所の委託を受けて桜樹木維持管理及び接木事業を行う。

その他

以上の事業の充実をはかるため、募金活動及び維持会員の募集を行う。

- （1） 維持会員を募り、事業の発展をはかる。
- （2） 募金委員会のもとに、寄附金募金活動を行う。

※所属研究団体日本遺伝学会の事業計画書を添付書類としてつける・・・・・・・・別添資料 I